

令和6年度 県立八鹿高等学校 学校評価

領 域	項 目	目 標	令和6年度 学校職員による 内部評価 (4, 3, 2, 1)	令和6年度 学校職員による 成果・課題・次年度への改善策について	令和6年度 学校関係者評価 (4, 3, 2, 1)	令和6年度 学校関係者評価 ご意見
学校経営	広 報	本校の魅力ある教育活動が地域の理解を得られるように効果的な情報発信をする。	3. 1	ホームページや学校便りなどが年々充実し、本校の魅力ある教育活動が地域の理解を得られるように効果的な情報発信ができています。今後は、新たな広報活動（ケーブルテレビの八高チャンネルの開設、中学校とのつながりを持つ活動など）にも取り組んでいきたい。	4	新たな広報活動に期待。時代に合った行動は素晴らしいです。正しい情報を流す為にチェックしたり見直していくことも忘れずにお願いします。
	ビジョン	文理探究科の方向を明確にし、さらに魅力的な今後の学校像を提示する。	2. 9	文理探究科の特徴の周知が弱い。教員間におけるビジョンの共有を図り、体系的な探究活動計画の推進と教科横断的カリキュラムマネジメントを充実させたい。	3. 3	教科横断的カリキュラムマネジメントについて、具体的に目標を決め、行動し改善することを学校外の人と話し合っ てほしい。
学習指導	基礎学力	生徒の学力を伸ばす為にICT機器の活用等、授業の充実を図り、実力の底上げを図る。	3. 1	研修等の実施で教師のICT活用力の向上を図ると共に、生成AIの活用にも取り組み、探究活動や授業の手助け、生徒の知識の深化に繋げたい。	3. 8	とても進んでいるかと。
	探究活動	探究的な活動を全校全教科に広げ、生徒の主体的で探究的な学びを習慣化する。	2. 9	「国語実践」では探究的な活動を国語科に広げ、生徒の主体的で探究的な学びを習慣できた。来年度は探究活動に関する新たな部が立ち上がるので、目標を計画にした充実した内容の立案と指導者のスキル向上を目指す。	3. 5	現代のスタイルにあった、素晴らしい活動
生徒指導	生 活	いじめの未然防止と早期発見、早期対応とともに、規律ある学校生活の徹底を図る。	3. 3	いじめ対応は迅速に行われているので、生徒指導部中心に一層人権教育の充実を図り予防に繋げたい。また多様化している生徒の環境的、精神的な「居場所」を整えていきたい。	3. 8	生徒に寄り添っていただきたいです。たとえ失敗しても、生徒がしっかり立ち直るように指導していただきたいです。社会性を身につける必要があるので、ボランティア活動も必要かと。 ・八鹿高校に昼休みに訪問するたびに、生徒昇降口を清掃する3年生と帯を持たれ一緒に清掃される先生がおられ、八鹿高校の素晴らしい一面を見て嬉しく思います。
	特別活動	学校行事、部活動の活性化を図る。	3. 0	今年度は文化祭で有志の部と模擬店を試行した。生徒の主体性を尊重しながら八鹿高校の特色を持たせた活動とは何か学校全体で模索し、改善に取り組みたい。	3. 6	生徒の主体性を尊重していただき、ありがとうございます。今後は人が増えるのでPTAとの連携で先生方の負担も減らした方が良くかと。
進路指導	キャリア教育	卒業後自分らしい生き方を実現するために3年間を見通したキャリア教育を計画・実践する。	3. 1	キャリア教育が系統立てられた進路計画で一定の成果を上げている。1年生で実施の「仕事調べ」は生き方等を考えさせるなど大変効果的である。今後は、倫理観や社会性等の育成にも全教科において取り組みたい。	3. 8	八鹿高校の卒業生とは仕事をさせていただく機会が多く、特に資格試験においても良い実績を出されています。仕事の正しい理解があると感じます。
	進路実現	個々の進路の実現に向けてきめ細やかで粘り強い指導を実践する。	3. 1	進路指導部と担任団が密に連携し、きめ細かい進路指導が行われている。生徒減が進む中で進路実績の向上は大きな課題であるという意識を持って取り組みたい。	3. 4	生徒減が進むのはどうしようもないことですが、進路実績を出された先生方がおられるので、自信を持って頂きたいです。高校3年間は伸びる子は多いです。よろしくお願いします。
学びを支える環境	健 康	感染症や熱中症などの予防教育や予防対策を行い、生徒が安心安全な学校生活を送れるよう環境を整備する。	3. 3	熱中症や感染症の予防啓発活動など、一定の成果を上げている。今年度はWBGT計測器を数台購入し、各所で計測しながら教育活動を行った。更に職員研修の充実で全職員の意識を高め、安心安全な環境整備に努めたい。	3. 6	健康については、特に女子の瘦せすぎは気になります。美意識の高まりはあるが、健康への意識が低いように思います。卒業後に人に流されやすいのでは？と危惧しています。
	生徒支援	課題等を抱える生徒の対応に組織的に取組む。	3. 2	保健部と学年が連携し、全職員で情報共有しながら見守りを行うなど丁寧に対応している。今後多様な課題を抱える生徒への対応に対する支援組織の構築や教員の資質向上が必要である。	3. 6	学校には、様々な特性のある人が入学してきます。特性のある人が素晴らしい能力を発揮するケースがありますので、前向きに捉え進路実現させて頂きたいです。
学校関係者 その他の ご意見	・学校行事も伝統の生徒自治会主導で盛り上がり、本校生徒は満足な学校生活を過ごしていると思います。市内の中学生がなぜ、他校へ進学しようとするのでしょうか？ ・先生方は自分のお子様をどのような高校に進学させたいでしょうか。立派な施設も大事ですが、やはり生徒の可能性を伸ばすことができる指導力が最も大切だと思います。 ・先生が力を合わせ「皆でやりましょうや」の雰囲気大切だと思います。 ・全ての先生が「自分の子を八鹿高校に入学させたい」と思うことが大切だと考えます。 ・学力的にしんどい生徒の学習意欲をいかに高めるか。 ・純粋で真面目な生徒が多く、教育環境は良いと思います。 ・若い先生も多いようですが、斜めに構える生徒の心の掴み方など苦労されているのではないのでしょうか。年配の先生方からクラスづくり、授業づくりについて積極的に求められても良いと思います。「先輩を手本に」はどんな職種でも同じだと思います。 ・生徒は先生の「本気度」を見ているのではないのでしょうか・・・ ・「八鹿高校は楽しい」「すごい先生がいる」などの噂が流れてほしい。 ・「生徒が成長している」「進路実現ができる」「先生が楽しそう」などの話が但馬に広がれば良いと思います。					